

空港WS 8月

グループディスカッションで出た意見

1 班 ○アクセス ・春江駅からバスを出してアクセスしやすく ・春江駅を春江空港駅など名前を変えて空港をアピール ・遠いところからタクシーで来る場合割引制度を設ける ・地域連携 ・農業で活用できるようにする（農業散布、作物の観察） 空港朝市（地域の農作物を販売する） ○施設、機能 ・グランドゴルフ場 ・空港内に泊まれる機能 ・いつでも展望できるようにうる ○PR ・Instagram ・X（旧 Twitter） ・県の広報 ・イベントの告知を大々的に ・ロケ地にする ○イベント ・近隣施設と連携したイベントの開催 ・搭乗体験 ・県内観光地へのヘリツアー開催 ・遊覧飛行イベント ・ドクターヘリ見学会 ○販売 ・直売所設置 ・空港内にコンビニの設置 特産品を売る催し	2 班 ・飛行機と距離を縮められる場 ・ガイド ・ドッグラン ・遊び場 ・遊歩道 ・引退した機体を置く ・クリアになった格納庫 ・コンサート ・宣伝 ○写真の深掘り ・地名モニュメント ・映えスポット ・写真を飾るスペース ・誰でも参加できる ・景色のいいところ ・写真展 ・デートスポット ・ドローン撮影 ・写真コンテスト ・人の賑わい ・一時的に写真を撮るため開放する	3 班 ○イベント ・屋上でのビアガーデン ・スカイフェスなどの空港祭 ・滑走路を住民に開く（マラソン） ・体験会の実施 ・福井ならではのイベント ・SNS での PR ・自衛隊との関わり ・福井ゆかりのパイロットを呼んで講習会、飛行会 ○施設 ・部活動のアピールの場 ・空港内にコンビニ設置 ・ジム（ドクターヘリの人が利用するのでは） ・階段などのバリアフリー化 ・ロビーに飛行機の展示 ・園児の散歩利用 ・グライダー（学生）が宿泊できるとよいのでは ・屋上利用	4 班 ○イベント ・グライダー体験定期開催 ・空港 PR イベント ・大階段を活用した映画環境 ・結婚式 ・ミニコンサート ・個展 ・子供：グライダー教室　親：展望デッキで見守る ○地域連携 ・小学校との連携（社会見学など） ・福大のグライダー部との連携（部員減少→楽しさを知ってもらうきっかけを） ・学童 × 空港 ・公民館的な役割 ○運営 ・多世代が来やすいように駐輪場がほしい ・利用できる時間をわかりやすく（シフト制など） ・空港を誰でもイベントとして使うようにするなら、予約のしやすさ大事 ・バスの運営（駅から少し遠いからアクセスを良くしてほしい） ・地域住民などいろんな人で管理運営 ○残してほしいこと ・現在、資源回収の場として利用しているため、それらの活動が再整備された後でも行えるような空間	5 班 ○子ども ・小学生を招待して紙飛行機で遊ぶなど空に対して興味を持たせる ・飛行機の模型展示や小学生の作品展示 ・子供たちが飛ぶ体験 ・展示品の航空機に乗れるようにする ・いろんな大きさの飛行機を飛ばす ・飛行機が飛んでいるところが見れたらいい ○定期・日常イベント ・散歩コースとしての利用 ・映画・スポーツ・ライブ観戦 ・ボランティアやイベントの定期開催 ・文化交流発表の場 ・広報活動を知ってもらう ○広報 ・定期便がない以上何かイベントをする ・空港でするイベントで何があるのかを知らない ・広報が子どもや定期イベント開催などをしていく
--	---	--	--	--

共通する意見	空港施設・機能の拡張 展望スペース・宿泊・コンビニ・ジムグランドゴルフ場・遊歩道・ドッグランクリアな格納庫・引退機体展示バリアフリー化・屋上活用
アクセス・運営面 バスや駅名変更でアクセス改善（春江駅→春江空港駅） 駐輪場整備・シフト制で利用時間明確化 予約のしやすい仕組みづくり 地域住民が関わる管理・運営資源回収など既存利用を継続できる場	イベント・体験 空港祭・スカイフェス・マラソン・ビアガーデングライダー体験・紙飛行機イベントコンサート・映画上映・結婚式・個展ドクターヘリ見学・搭乗体験・ヘリツアーボランティアや定期的な文化交流発表会
PR・魅せ方SNS発信 （Instagram、X）写真映えスポットやモニュメント写真展・写真コンテスト・ドローン撮影「写真を撮るために開放」する仕掛けロケ地化・県の広報連携	地域・教育との連携 小学校や大学（福大グライダー部）との協働学童活動・社会見学公民館的な役割農業利用（農業散布、空港朝市）地域特産品の販売や直売所

まとめ

今回のワークショップには、**地域住民**や**学生**（普段から部活動などで空港を利用している人や、空港に興味を持つ人）が参加した。参加者それぞれの視点から、多面的な意見が出された。**地域住民**からは、日常的な活動の場としての空港の活用に関する意見が多く、イベントの開催やSNSを活用した広報に関する提案があった。一方で、**学生**からは、部活動で利用しやすい環境づくりや、自分たちの活動が周囲に伝わるきっかけとなる場がほしいという意見が出た。これらの意見を通して、空港は多様な人々が関わりを持ち、活動を発信できる地域の拠点としての可能性を示した。